



平成 29 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 AOI TYO Holdings 株式会社
代 表 者 代表取締役 吉田 博昭
代表取締役 中江 康人
(コード番号 3975 東証第一部)
問 合 せ 先 専務取締役 譲原 理
(TEL. 03-3779-8415)

平成 29 年 12 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 8 月 14 日開催の取締役会において、平成 29 年 2 月 14 日に公表した平成 29 年 12 月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社は共同株式移転の方法により、平成 29 年 1 月 4 日付で株式会社 AOI Pro.及び株式会社ティー・ワイ・オーの完全親会社として設立されたため、前年同期の実績はございません。

記

1. 平成 29 年 12 月期 通期 連結業績予想数値 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 65,000	百万円 3,500	百万円 3,200	百万円 1,400	円 銭 59.15
今回修正予想 (B)	66,000	4,100	3,800	1,850	77.96
増 減 額 (B-A)	1,000	600	600	450	—
増 減 率 (%)	1.5	17.1	18.8	32.1	—

2. 修正の理由

当社グループが事業を展開している国内広告市場(※1)においては、平成 29 年に入っても広告業売上高は概ね堅調に推移していますが、その中では、テレビをはじめとする従来型メディアを通じた広告が横ばいまたは減少気味である一方で、インターネット広告が高い伸びを示す傾向が続いています。

このような環境の下、平成 29 年 12 月期 第 2 四半期連結累計期間(※2)は、主力の広告映像制作事業を中心に着実に受注を重ね、また成長戦略と位置づける体験設計事業(デジタル関連を含む)も堅調に推移しました。受注状況も、第 2 四半期連結累計期間の受注高が 33,499 百万円、第 2 四半期連結累計期間末の受注残高が 14,016 百万円と、堅調に推移しております。同時に、案件受注段階からの厳格な精査・選別及び収益管理を徹

底したことで、利益率は高水準で推移しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高 33,729 百万円、営業利益 2,358 百万円、経常利益 2,305 百万円、親会社に帰属する四半期純利益 1,189 百万円となり、通期の各段階利益につきましても従来の連結業績予想を上回ることが見込まれることから、平成29年12月期 通期連結業績予想数値を上方修正することといたしました。

なお、平成29年12月期 期末配当予想につきましては、変更はありません。

※1 特定サービス産業動態統計調査(経済産業省)によります。

※2 平成29年12月期 第2四半期連結業績につきましては、本日公表いたしました「平成29年12月期 第2四半期決算短信」をご覧ください。

※3 上記予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上